




就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	株式会社リベラーラ	事業所番号	2719402717
住 所	大阪市中央区谷町3丁目1番9号MGビル2階	管理者名	住吉 健太郎
電話番号	06-6948-5435	対象年度	令和4年

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>本事業所では障がいを持つ方のためのe-sportsの日本における発展と啓蒙にむけ、令和4年9月に株式会社絆ホールディングスからの依頼を受けてe-sports大会の企画立案を請け負った。日本のみならず海外における障がい者e-sports大会に関してリサーチを行い、どういった形で大会を行っていくかについて模索を行った。しかし2022年度は新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から休業を余儀なくされ、大会を開催する事ができなかった。</p> <p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>日本国内における障がい者e-sportsの発展と啓蒙</p> <p>地域にとってのメリット</p> <p>大阪市、ひいては日本における障がい者e-sportsを推し進める事により新たな経済領域を拡大せしむる。</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>障がいを持った方が自信を持って積極的に経済活動に参画する事ができる。</p> <p>身体的なハンディキャップを持った方であってもe-sportsを行う事で活き活きと活動する事ができる。</p> <p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>e-sports大会の企画について対象の利用者へ伝える事で動画作成方法や動画編集方法、ナレーションや字幕のつけ方、映像の魅せ方等についての自己学習を精力的に取り組んでもらう事ができた。また、そのことが休業中におけるモチベーションにつながった。</p> <p>課題点</p> <p>世界的に見ても日本におけるe-sports市場は小さく、e-sportsの市場価値の啓蒙とさらなる発展のための努力が必要であると考えている。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>    <p>活動内容の追加コメント</p> <p>今後e-sportsの大会等を開催する際にはどのような手順、告知また参加者のルールを定めればよいかなどについて他事業所、また海外の障がい者e-sports大会の事例を踏まえて助言させて頂いた。また、必要な機材、開催に必要な費用等についても大まかな提案を行った。また、e-sportsの役割に関しても、それ自体をビジネス目的としてだけでなく、広告や宣伝、広報活動等幅広い分野にて活躍の場を広げていける事を確認できた。</p>
--	--

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

今後の連携強化に向けた課題

株式会社絆ホールディングスは障害者総合支援法に基づくサービスを運営しており、今回の企画によりe-sportsを通じて共生社会を目指し、適材適所で障がいの有無に関係なく活躍できるユニバーサルな街づくりを目指します。そのような取り組みを行っている弊社の認知度が上がる事により、弊社の活動内容を地域の方々にも知って頂き、新たに弊社サービスを利用したいというお声にもつながると考えております。

連携先企業名	株式会社絆ホールディングス	担当者名	下川 弘美
--------	---------------	------	-------